

「MY 土器 Part2」

3/10(月)6年生が野焼きによる土器の焼成を行いました。土器を焼くには絶好の天気です!!

土器の焼成にあたって、注意する点が急激な温度変化。ひと月以上前につくった土器はカラカラに乾いているように見えますが、実は水分が残っていて、いきなり焼くとひび割れてしまうとのこと。徐々に、徐々に温度を上げるように焼くことが大事なのだそうです。火から離れたところから、少しずつ炎に近づけてじっくりと焼いていきます。

さて、じっくりと土器の焼成がされていく間、竪穴住居の土台(基礎)づくりを体験します。住居に見立てた中を一段深く掘り、浸水を防ぐために周りを高くします。さらに、柱が立つ部分を仲間と協力して深く掘ります。こうして縄文時代の『住』が出来上がっていきます。(掘る作業がとても大変だったようでした。)

住居づくりの体験が終わるころ、土器の熱が冷めました。煮炊きができる『MY土器』の完成です。



